

2020年9月17日
一般社団法人Jミルク

牛乳乳製品の価値 国内外の研究成果いち早く 「ACADEMIC RESEARCH Up date」発行スタート

一般社団法人Jミルクは、牛乳乳製品が私たちの健康にどう関わるのかなど、国内外で行われている最新の調査研究を紹介するレポート「ACADEMIC RESEARCH Up date」の定期発行を始めます。特に、社会的にも影響力のある世界的に信頼度の高い学術誌などに掲載された最新の論文から、何が新しく、どのような乳の価値向上に貢献する研究なのかなど、分かりやすく解説していきます。

第1号を本日、ホームページに掲載しました。医学誌「ブリティッシュメディカルジャーナル (BMJ)」に掲載された論文を基に「牛乳乳製品摂取とメタボリックシンドロームとの関連」について紹介しています。これは21カ国の10万人以上を対象とした追跡調査によって、牛乳やチーズ、ヨーグルトなどの乳製品を多く摂取する人は、摂らない人に比べ、肥満やメタボリックシンドロームのリスクが低下することを報告したものです。これまでの同趣旨の調査は、多くが北米や欧州が中心の調査で、世界の他の地域についての報告はほとんどありませんでした。今回はアジア圏も含む調査も含めた研究成果が論文にまとめられています。

Jミルクでは学術研究組織「乳の学術連合」との連携により、牛乳乳製品や酪農乳業に関する健康・栄養面や社会・文化的な価値、価値を伝えるための食育を中心とした研究成果を蓄積しています。一方、新型コロナウイルス感染拡大に伴う巣ごもり需要によって牛乳乳製品への注目度が高まるなど、社会情勢は変化しています。こうした中、業界関係者や研究者などの方々に最新の研究成果についていち早く紹介することが重要と考え、本レポートの制作・発行を始めます。

記

1. レポート名称 「ACADEMIC RESEARCH Up date」
2. 発行時期 月1回ペースを予定
3. 発行方法 Jミルクホームページに掲載

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
一般社団法人Jミルク
マーケティンググループ 池上
東京都千代田区神田駿河台2-1-20 お茶の水ユニオンビル5階
電話：03-5577-7494